

とつてもスリムな吊り型カーテンレールです。

ほそが まが

Interior-HOSOI mail magazine
Vol. 62

こんにちは。メルマガ62号は
意匠性 good! な
『吊り型カーテンレール』
のご紹介です。

商業施設、店舗の間仕切りで使用することが多い吊りレール。ふと天井を見るとポール部分が目立って空間が垢抜けない…そんなことはありませんか？今回はサイレントグリスさんのスタイリッシュな吊り型カーテンレールをご紹介します。



1952年に、世界初の静かなカーテンシステムを開発するというスイスエンジニアのアイデアがサイレントグリスさんの礎を築くことに。デザイン性に優れたレールを扱われています。

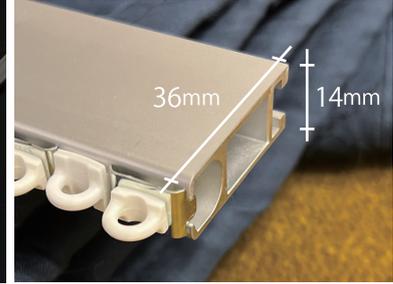


Cubicle / Room Diver System

天井の存在感を消した、スタイリッシュで繊細なレールを用いてDpackしました。



▼ 厚みの薄さにご注目！
カラーは、シルバー・ホワイトの2色展開です。今回はシルバーをセレクト。



▲▼ 天井に施工するポールは、こんなにスリム!! 超小さい六角レンチで絞めていきます。スプリンクラー、スピーカー、エアコンなどと比較すると一目瞭然に小さいです。天井は設備関係の器具で賑やかになりがちなので、スッキリと納まるこちらのレールはとてもありがたいです。(デザイナー目線)



【 施工完了写真 ＊ 】



シンプルにアールのレールが取り付けられました。

各々、カーテンの奥はフィッティングです。納まりも良く、居心地の良い空間になりました。

いかがでしたでしょうか？サイレントグリスさんは**責任施工**されています。細かな納まりも相談しながらピタっと施工してさせていただきます。お気軽にご相談くださいね！